

iFreeNEXT ムーンショットインデックス

運用報告書（全体版） 繰上償還

（償還日 2026年3月27日）

（作成対象期間 2025年7月9日～2026年3月27日）

★当ファンドの仕組みは次の通りでした。

商品分類	追加型投信／海外／株式／インデックス型	
信託期間	無期限（設定日：2021年7月9日）	
運用方針	投資成果をS&P Kensho Moonshots指数（円ベース）の動きに連動させることをめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ムーンショットインデックス・マザーファンドの受益証券
	ムーンショットインデックス・マザーファンド	イ. 米国の金融商品取引所上場および店頭登録（上場予定および店頭登録予定を含みます。）の株式（DR（預託証券）を含みます。） ロ. 株価指数先物取引 ハ. 米国株式の指数との連動をめざすETF（上場投資信託証券）
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、配当等収益の中から基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、配当等収益が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、米国の株式に投資し、投資成果をS&P Kensho Moonshots指数（円ベース）の動きに連動させることをめざしており、信託期間中につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、謹んで運用状況と償還の内容をお知らせいたします。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
（営業日の9：00～17：00）
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

設定以来の運用実績

決算期	基準価額			S&P Kensho Moonshots 指数 (税引後配当込み、円ベース)		株式組入 率	株式先物 率	投資信託 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税入金 分配金	期中騰 落率	(ベンチマーク)	期中騰 落率				
1 期末(2022年 7 月 8 日)	円 5,741	円 0	% △42.6	5,629	% △43.7	% 93.1	% 3.7	% 3.1	百万円 644
2 期末(2023年 7 月10日)	4,898	0	△14.7	4,796	△14.8	96.0	2.2	1.8	617
3 期末(2024年 7 月 8 日)	4,177	0	△14.7	4,103	△14.5	95.7	3.2	1.1	510
4 期末(2025年 7 月 8 日)	4,534	0	8.5	4,530	10.4	97.2	2.7	—	483
償 還(2026年 3 月27日)	5,597.87	—	23.5	5,578	23.1	—	—	—	250

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) S&P Kensho Moonshots指数 (税引後配当込み、円ベース) は、S&P Kensho Moonshots指数 (税引後配当込み、米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

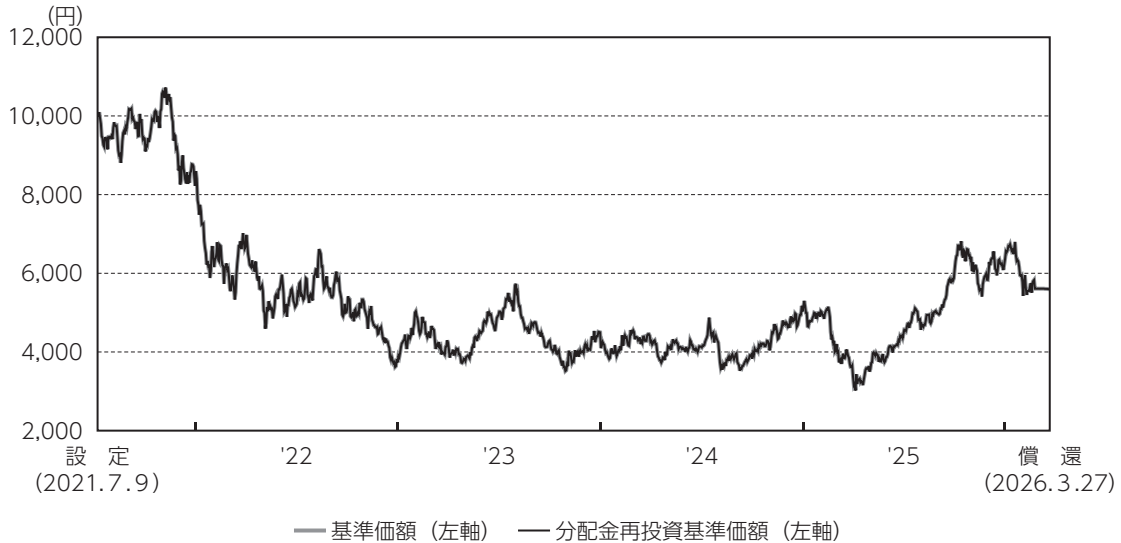
(注5) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



*分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

*分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■基準価額・騰落率

設定時：10,000円

償還時：5,597円87銭（既払分配金0円）

騰落率：△44.0%（分配金再投資ベース）

■基準価額の主な変動要因

マザーファンドの受益証券を通じてベンチマークの動きに連動させることをめざして運用を行った結果、米ドル円為替相場が上昇（円安）した一方で、米国株式市況は上昇したもののベンチマークが下落したことを受け、基準価額は下落しました。くわしくは「設定以来の投資環境について」をご参照ください。

iFreeNEXT ムーンショットインデックス

年 月 日	基 準 価 額		S&P Kensho Moonshots 指数 (税引後配当込み、円ベース) (ベンチマーク)		株 式 組 入 率 株 比	株 式 先 物 率 株 比	投 資 組 資 益 入 信 証 比	託 券 率 託 券 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率				
(期首) 2025年 7 月 8 日	円 4,534	% -	4,530	% -	% 97.2	% 2.7		% -
7 月末	4,823	6.4	4,825	6.5	95.2	4.6		-
8 月末	5,046	11.3	5,049	11.5	98.3	1.0		-
9 月末	5,847	29.0	5,872	29.6	96.5	3.2		-
10月末	6,360	40.3	6,382	40.9	95.7	3.5		-
11月末	5,939	31.0	5,954	31.4	93.3	6.6		-
12月末	6,087	34.3	6,132	35.4	96.1	3.9		-
2026年 1 月末	6,163	35.9	6,211	37.1	94.9	-		-
2 月末	5,830	28.6	5,862	29.4	99.2	-		-
(償還) 2026年 3 月27日	5,597.87	23.5	5,578	23.1	-	-		-

(注) 騰落率は期首比。

設定以来の投資環境について

(2021.7.9～2026.3.27)

■ 米国株式市況

米国株式市況は、大きく下落した後に反発しました。

米国株式市況は、当ファンド設定時より、良好な経済指標および企業決算の発表が続いたことなどにより、上昇して始まりました。2022年に入ると、F R B（米国連邦準備制度理事会）による金融引き締め懸念で金利が上昇したことや、ロシアによるウクライナ侵攻で地政学リスクが顕在化したことなどが懸念され、3月半ばにかけて株価は下落しました。その後も、インフレ率の高止まりやF R Bによる利上げ加速で金利が上昇したこと、また住宅関連などの経済統計が悪化して景気の先行きに対する懸念が高まったことなどから、軟調に推移しました。7月には、インフレ率がピークアウトするとの期待感などから反発する局面も見られたものの、米国の景況感や企業業績の悪化懸念などから再び下落しました。2023年年央には、予想を上回る企業決算の発表やA I（人工知能）関連で使用される半導体メーカーの強気見通しが好感され、反発しました。その後は、F R Bの政策金利見通しの引き上げやパレスチナ情勢の悪化などが嫌気されて反落しました。利下げ期待の高まりなどから反発する局面も見られたものの、景気の先行き不透明感などから一進一退の展開となりました。2025年に入ると、米国の関税政策をめぐり大きく調整した後、各国の通商交渉の進展やA I・半導体関連企業の好決算などが相場上昇をけん引して大きく上昇しました。償還期末にかけては、中東情勢の緊迫化などからやや反落しました。

■ 為替相場

米ドル対円為替相場は、上昇（円安）基調で推移しました。

米ドル対円為替相場は、当ファンド設定時より、米国経済指標の改善などにより米国金利が上昇したことや、利上げ観測の高まりなどから、2021年末にかけて円安が進行しました。2022年以降は、インフレ率の減速期待が高まった局面や日銀の想定外の政策修正などを受けて一時的に円高に振れる局面も見られたものの、F R B（米国連邦準備制度理事会）が政策金利見通しを大幅に引き上げたのに対して日銀は指値オペを行い長期金利上昇の抑制を図るなど、日米の金融政策の相違がより明確となって、円安が大きく進行しました。2024年年央以降は、日銀が金融政策決定会合において緩和的な金融政策を修正する観測が高まり、また実際に利上げを行ったことから円高に推移する局面も見られましたが、引き続き日米金利差が意識され、円安が進みました。償還期末にかけては、米国の関税政策をめぐる警戒感や、為替介入の前段階とされるレートチェックを日米双方の当局が実施したとの観測を受けて円高となる局面が見られたものの、日米の金利差や日本の財政拡張懸念の高まりが意識され円安基調で推移しました。

信託期間中の運用方針

■当ファンド

「ムーンショットインデックス・マザーファンド」の受益証券を通じて、米国の株式に投資し、投資成果をS&P Kensho Moonshots指数（円ベース）の動きに連動させることをめざして運用を行います。

■ムーンショットインデックス・マザーファンド

主として、米国の株式（D R（預託証券）を含みます。）（※）に投資し、投資成果をS&P Kensho Moonshots指数（円ベース）の動きに連動させることをめざして運用を行います。

※効率性の観点から、米国株式の指数との連動をめざすE T F（上場投資信託証券）に投資する場合があります。

信託期間中のポートフォリオについて

(2021.7.9～2026.3.27)

■当ファンド

当ファンドの運用方針に基づき、「ムーンショットインデックス・マザーファンド」の受益証券の組入比率を高位に維持しました。

■ムーンショットインデックス・マザーファンド

当ファンドの運用方針に基づき、ベンチマークの動きに連動する投資成果をめざして運用を行いました。

ファンドの資産規模、資金動向や売買コストの抑制等を勘案しながら、外国株式（預託証券を含む。）、E T F（上場投資信託証券）および外国株式先物を組み入れて運用を行い、組入比率の合計を純資産総額の100%程度に維持しました。

* マザーファンドのベンチマークは以下の通りです。

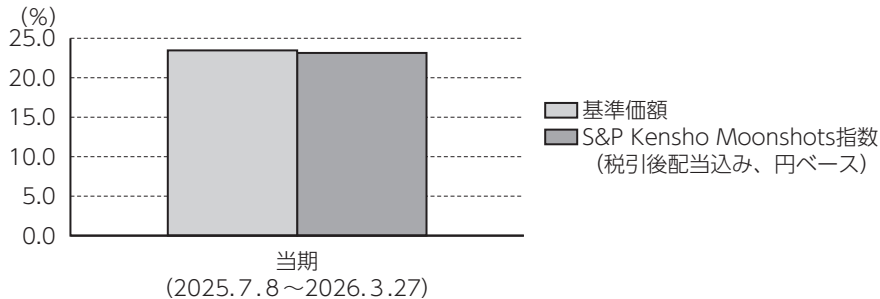
組入ファンド	ベンチマーク
ムーンショットインデックス・マザーファンド	S&P Kensho Moonshots指数（税引後配当込み、円ベース）

ベンチマークとの差異について

当作成期のベンチマークの騰落率は23.1%、当ファンドの基準価額の騰落率は23.5%となりました。

マザーファンドで組み入れている先物の原資産がベンチマークと異なっていることや、マザーファンドで組み入れているポートフォリオの騰落率とベンチマークの騰落率との差異が、かい離要因となりました。その他、運用管理費用やマザーファンドにおける売買委託手数料、および保管費用等のコスト負担がかい離要因として挙げられます。

以下のグラフは、当作成期における当ファンドの基準価額とベンチマークとの騰落率の対比です。



* ベンチマークはS&P Kensho Moonshots指数 (税引後配当込み、円ベース) です。

分配金について

信託期間中の収益分配は、信託財産の成長に資することを目的に、行いませんでした。

受益者のみなさまにおかれましては、当ファンドをご愛顧いただき厚く御礼申し上げます。今後とも証券投資信託の運用につきましては、受益者のみなさまのご期待に沿えますよう万全を期して努力する所存でございますので、一層のご愛顧を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

1万口当りの費用の明細

項 目	当期 (2025.7.9~2026.3.27)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	32円	0.552%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は5,741円です。
(投 信 会 社)	(16)	(0.284)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(15)	(0.253)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.016)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	14	0.248	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(13)	(0.230)	
(先物・オプション)	(1)	(0.017)	
有 価 証 券 取 引 税	－	－	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	9	0.152	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(9)	(0.149)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	55	0.952	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

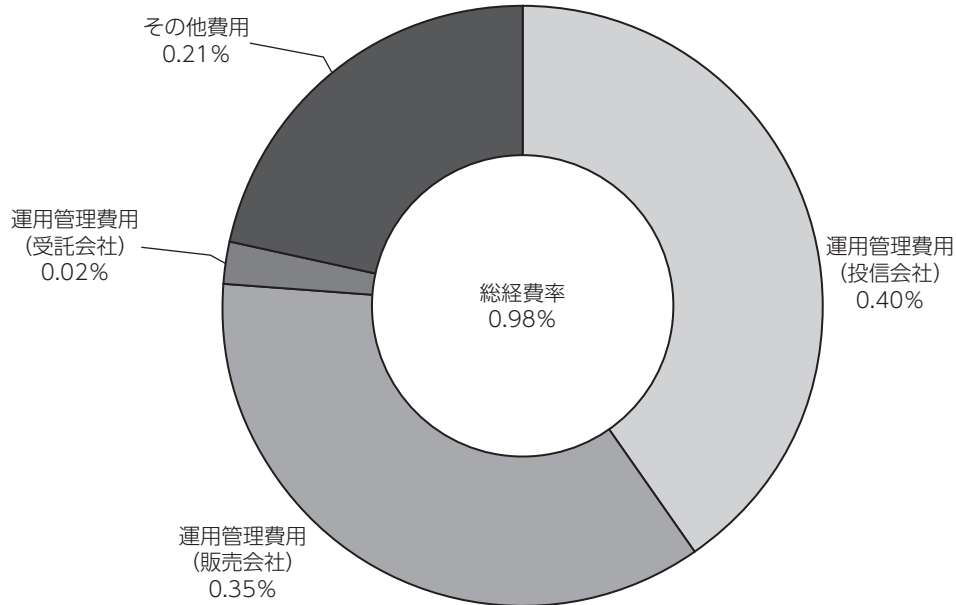
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.98%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2025年7月9日から2026年3月27日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ムーンショットインデックス・マザーファンド	331,520	221,910	1,366,725	833,600

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2025年7月9日から2026年3月27日まで)

項 目	当 期
	ムーンショットインデックス・マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	1,239,268千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	482,288千円
(c) 売買高比率 (a)÷(b)	2.56

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

最終期末における有価証券等の組み入れはありません。

親投資信託残高

種 類	期 首
	口 数
ムーンショットインデックス・マザーファンド	千口 1,035,204

(注) 単位未満は切捨て。

* 同じ銘柄名が複数表示される場合、同一銘柄名であっても市場や通貨等が異なる場合があります。また、銘柄名称が長い場合、名称の一部が表記されない場合があります。

■投資信託財産の構成

2026年3月27日現在

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	251,513	100.0
投資信託財産総額	251,513	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2026年3月27日現在

項 目	償 還 時
(A) 資産	251,513,998円
コール・ローン等	251,498,755
未収利息	15,243
(B) 負債	733,591
未払解約金	90,786
未払信託報酬	642,805
(C) 純資産総額(A - B)	250,780,407
元本	447,992,550
償還差損益金	△197,212,143
(D) 受益権総口数	447,992,550口
1万口当り償還価額(C/D)	5,597円87銭

* 期首における元本額は1,067,285,442円、当作成期間中における追加設定元本額は592,825,466円、同解約元本額は1,212,118,358円です。

* 償還時の計算口数当りの純資産額は5,597円87銭です。

* 償還時の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は197,212,143円です。

■損益の状況

当期 自2025年7月9日 至2026年3月27日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	19,739円
受取利息	19,739
(B) 有価証券売買損益	15,265,522
売買益	91,767,798
売買損	△ 76,502,276
(C) 信託報酬等	△ 2,779,279
(D) 当期損益金(A + B + C)	12,505,982
(E) 前期繰越損益金	△ 12,542,122
(F) 追加信託差損益金	△197,176,003
(配当等相当額)	(1,493)
(売買損益相当額)	(△197,177,496)
(G) 合計(D + E + F)	△197,212,143
償還差損益金(G)	△197,212,143

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2021年7月9日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2026年3月27日		資産総額	251,513,998円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減又は追加信託	負債総額	733,591円
				純資産総額	250,780,407円
受益権口数	300,000,000口	447,992,550口	147,992,550口	受益権口数	447,992,550口
元本額	300,000,000円	447,992,550円	147,992,550円	1単位当り償還金	5,597円87銭
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1単位当り分配金	
				金額	分配率
	円	円	円	円	%
第1期	1,123,494,498	644,952,437	5,741	0	0.00
第2期	1,259,870,803	617,129,504	4,898	0	0.00
第3期	1,221,503,300	510,225,418	4,177	0	0.00
第4期	1,067,285,442	483,935,677	4,534	0	0.00

(注) 1単位は受益権1万口。

償 還 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 償 還 金	5,597円87銭

S&P Kensho Moonshots指数（「当インデックス」）はS&P Dow Jones Indices LLCまたはその関連会社（「S P D J I」）の商品であり、これの使用ライセンスが大和アセットマネジメント株式会社に付与されています。S & P[®]、S&P 500[®]、US 500、The 500、iBoxx[®]、iTraxx[®]およびCDX[®]は、S&P Global, Inc.またはその関連会社（「S & P」）の商標です。Dow Jones[®]は、Dow Jones Trademark Holdings LLC（「Dow Jones」）の登録商標です。これらの商標の使用ライセンスはS P D J Iに付与されており、大和アセットマネジメント株式会社により一定の目的でサブライセンスされています。指数に直接投資することはできません。当ファンドは、S P D J I、Dow Jones、S & P、それらの各関連会社（総称して「S&P Dow Jones Indices」）がスポンサーとなっておらず、推奨、販売、または販売促進されているものではありません。S&P Dow Jones Indicesは、当ファンドの所有者またはいかなる一般人に対して、証券全般または具体的に当ファンドへの投資の妥当性、あるいは一般的な市場のパフォーマンスを追跡する当インデックスの能力に関して、明示または黙示を問わず、いかなる表明または保証もしません。指数の過去のパフォーマンスは、将来の成績を示唆または保証するものでもありません。当インデックスに関する、S&P Dow Jones Indicesと大和アセットマネジメント株式会社との間における唯一の関係は、当インデックスとS&P Dow Jones Indicesおよび/またはそのライセンサーの一定の商標、サービスマーク、および/または商号をライセンス供与していることです。当インデックスは、大和アセットマネジメント株式会社または当ファンドを考慮することなく、S&P Dow Jones Indicesによって決定、構成、計算されます。S&P Dow Jones Indicesは、当インデックスの決定、構成または計算に際して、大和アセットマネジメント株式会社または当ファンドの所有者のニーズを考慮する義務を負いません。S&P Dow Jones Indicesは、当ファンドの管理、マーケティング、または取引に関して、いかなる義務または責任も負いません。当インデックスに基づく投資商品が、指数のパフォーマンスを正確に追跡する、またはプラスの投資リターンを提供する保証はありません。S&P Dow Jones Indicesは、（改正米国1940年投資会社法に定義する）投資顧問、商品取引顧問、コモディティ・プール・オペレーター、ブローカー・ディーラー、受託者、プロモーターでも、合衆国法典第15巻第77条k項（a）に列記する「専門家」でも、税務顧問でもありません。S&P Dow Jones Indicesが、証券、商品、暗号通貨又はその他資産を指数に採用した場合にも、それは、S&P Dow Jones Indicesがかかる証券、商品、暗号通貨またはその他の資産を購入、売却または保有するよう推奨したことにはならず、また投資助言もしくは商品取引の助言とはみなされません。

S&P DOW JONES INDICESは、当インデックスまたはその関連データ、あるいは口頭または書面の通信（電子通信も含む）を含むがこれに限定されないあらゆる通信について、その妥当性、正確性、適時性、または完全性を保証しません。S&P DOW JONES INDICESは、これに含まれる過誤、遺漏または中断に対して、いかなる義務または責任も負わないものとします。S&P DOW JONES INDICESは、明示的または黙示的を問わず、いかなる保証もせず、商品性、特定の目的または使用への適合性、もしくは当インデックスを使用することによって、またはそれに関連するデータに関して、大和アセットマネジメント株式会社、当ファンドの所有者、またはその他の人物や組織が得られるべき結果について、一切の保証を明示的に否認します。上記を制限することなく、いかなる場合においても、S&P DOW JONES INDICESは、利益の逸失、営業損失、時間または信用の喪失を含むがこれらに限定されない、間接的、特別、懲罰的、または派生的損害に対して、たとえその可能性について知らされていたとしても、契約の記述、不法行為、または厳格責任の有無を問わず、一切の責任を負わないものとします。S&P DOW JONES INDICESは、ライセンサーの商品の有価証券届出書、目論見書またはその他の募集資料を審査しておらず、いかなる部分も作成および/または証明しておらず、またS&P DOW JONES INDICESはそれらを管理していません。S&P DOW JONES INDICESのライセンサーを除き、S&P DOW JONES INDICESと大和アセットマネジメント株式会社との間の契約または取り決めの第三者受益者は存在しません。

ムーンショットインデックス・マザーファンド

運用報告書 繰上償還（償還日 2026年3月26日）

（作成対象期間 2025年7月9日～2026年3月26日）

ムーンショットインデックス・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りでした。

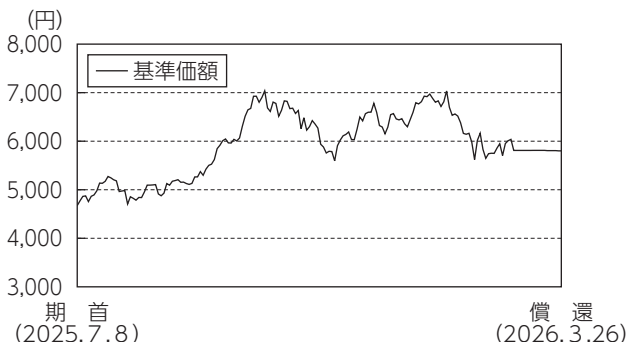
運用方針	投資成果をS&P Kensho Moonshots指数（円ベース）の動きに連動させることをめざして運用を行いません。
主要投資対象	イ. 米国の金融商品取引所上場および店頭登録（上場予定および店頭登録予定を含みます。）の株式（DR（預託証券）を含みます。） ロ. 株価指数先物取引 ハ. 米国株式の指数との連動をめざすETF（上場投資信託証券）
株式組入制限	無制限

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額		S&P Kensho Moonshots 指数 (税引後配当込み、円ベース)		株式組入比率	株式先物比率	投資信託受益証券組入比率
	円	騰落率	指数	騰落率			
期首2025年7月8日	4,674	—	4,530	—	97.2	2.7	—
7月末	4,974	6.4	4,825	6.5	95.3	4.6	—
8月末	5,207	11.4	5,049	11.5	98.3	1.0	—
9月末	6,038	29.2	5,872	29.6	96.5	3.2	—
10月末	6,571	40.6	6,382	40.9	95.7	3.5	—
11月末	6,140	31.4	4,954	31.4	93.3	6.6	—
12月末	6,297	34.7	6,132	35.4	96.1	3.9	—
2026年1月末	6,380	36.5	6,211	37.1	94.9	—	—
2月末	6,038	29.2	5,862	29.4	99.2	—	—
償還2026年3月26日	5,800.86	24.1	5,762	27.2	—	—	—

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) S&P Kensho Moonshots指数 (税引後配当込み、円ベース) は、S&P Kensho Moonshots指数 (税引後配当込み、米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 株式先物比率は買建比率-売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

設定時：10,000円 償還時：5,800円86銭 騰落率：△42.0%

【基準価額の主な変動要因】

ベンチマークの動きに連動させることをめざして運用を行った結果、米ドル円為替相場が上昇（円安）した一方で、米国株式市況は上昇したもののベンチマークが下落したことを受け、基準価額は下落しました。くわしくは「設定以来の投資環境について」をご参照ください。

◆設定以来の投資環境について

○米国株式市況

米国株式市況は、大きく下落した後反発しました。

米国株式市況は、当ファンド設定時より、良好な経済指標および企業決算の発表が続いたことなどにより、上昇してまいりました。2022年に入ると、F R B（米国連邦準備制度理事会）による金融引き締め懸念で金利が上昇したことや、ロシアによるウクライナ侵攻で地政学リスクが顕在化したことなどが懸念され、3月半ばにか

けて株価は下落しました。その後も、インフレ率の高止まりやF R Bによる利上げ加速で金利が上昇したこと、また住宅関連などの経済統計が悪化して景気の先行きに対する懸念が高まったことなどから、軟調に推移しました。7月には、インフレ率がピークアウトするとの期待感などから反発する局面も見られたものの、米国の景況感や企業業績の悪化懸念などから再び下落しました。2023年年末には、予想を上回る企業決算の発表やA I（人工知能）関連で使用される半導体メーカーの強気見通しが好感され、反発しました。その後は、F R Bの政策金利見通しの引き上げやパレスチナ情勢の悪化などが嫌気されて反落しました。利下げ期待の高まりなどから反発する局面も見られたものの、景気の先行き不透明感などから一進一退の展開となりました。2025年に入ると、米国の関税政策をめぐり大きく調整した後、各国の通商交渉の進展やA I・半導体関連企業の好決算などが相場上昇をけん引して大きく上昇しました。償還期末にかけては、中東情勢の緊迫化などからやや反落しました。

○為替相場

米ドル円為替相場は、上昇（円安）基調で推移しました。

米ドル円為替相場は、当ファンド設定時より、米国経済指標の改善などにより米国金利が上昇したことや、利上げ観測の高まりなどから、2021年末にかけて円安が進行しました。2022年以降は、インフレ率の減速期待が高まった局面や日銀の想定外の政策修正などを受けて一時的に円高に振れる局面も見られたものの、F R B（米国連邦準備制度理事会）が政策金利見通しを大幅に引き上げたのに対して日銀は指値オペを行い長期金利上昇の抑制を図るなど、日米の金融政策の相違がより明確となって、円安が大きく進行しました。2024年年末以降は、日銀が金融政策決定会合において緩和的な金融政策を修正する観測が高まり、また実際に利上げを行ったことから円高に推移する局面も見られましたが、引き続き日米金利差が意識され、円安が進みました。償還期末にかけては、米国の関税政策をめぐる警戒感や、為替介入の前段階とされるレートチェックを日米双方の当局が実施したとの観測を受けて円高となる局面が見られたものの、日米の金利差や日本の財政拡張懸念の高まりが意識され円安基調で推移しました。

◆信託期間中の運用方針

主として、米国の株式（D R（預託証券）を含みます。）（※）に投資し、投資成果をS&P Kensho Moonshots指数（円ベース）の動きに連動させることをめざして運用を行います。

※効率性の観点から、米国株式の指数との連動をめざすE T F（上場投資信託証券）に投資する場合があります。

◆信託期間中のポートフォリオについて

当ファンドの運用方針に基づき、ベンチマークの動きに連動する投資成果をめざして運用を行いました。

ファンドの資産規模、資金動向や売買コストの抑制等を勘案しながら、外国株式（預託証券を含む。）、E T F（上場投資信託証券）および外国株式先物を組み入れて運用を行い、組入比率の合計を純資産総額の100%程度に維持しました。

◆ベンチマークとの差異について

当期中のベンチマークの騰落率は27.2%、当ファンドの基準価額の騰落率は24.1%となりました。

ファンドが組み入れている先物の原資産がベンチマークと異なっていることや、組み入れているポートフォリオの騰落率とベンチマークの騰落率との差異が、かい離要因となりました。その他、売買委託手数料や保管費用等のコスト負担がかい離要因として挙げられます。

※ベンチマークはS&P Kensho Moonshots指数（税引後配当込み、円ベース）です。

■ 1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (株式) (先物・オプション)	22円 (21) (1)
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用) (その他)	15 (15) (0)
合計	37

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

(1) 株 式

(2025年7月9日から2026年3月26日まで)

	買 付		売 付	
	株 数	金 額	株 数	金 額
外国 アメリカ	百株 3,291.6 (△ 356.58)	千アメリカ・ドル 2,076 (△ 52)	百株 8,075.67	千アメリカ・ドル 5,849

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 先物取引の種類別取引状況

(2025年7月9日から2026年3月26日まで)

種 類 別	買 建		売 建	
	新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外国 株式先物取引	百万円 350	百万円 364	百万円 —	百万円 —

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄

株 式

(2025年7月9日から2026年3月26日まで)

当				期					
買		付		売		付			
銘	柄	株 数	金 額	平均単価	銘	柄	株 数	金 額	平均単価
		千株	千円	円			千株	千円	円
PRECIGEN INC (アメリカ)		19.087	12,961	679	PLANET LABS CLASS A (アメリカ)		13.558	40,921	3,018
KESTRA MEDICAL TECHNOLOGIES LTD (バミューダ)		2.732	11,691	4,279	ARROWHEAD PHARMACEUTICALS INC (アメリカ)		4.387	40,172	9,157
ONDAS HOLDINGS INC (アメリカ)		8.048	11,634	1,445	JUMIA TECHNOLOGIES AMERICAN DEPOSIT (ドイツ)		22.139	38,625	1,744
ENERGY VAULT HOLDINGS INC (アメリカ)		14.377	10,777	749	EOS ENERGY ENTERPRISES INC CLASS A (アメリカ)		18.225	32,992	1,810
INHIBRX BIOSCIENCES INC (アメリカ)		0.793	10,694	13,486	ROCKET LAB CORP (アメリカ)		2.635	27,771	10,539
WERIDE AMERICAN DEPOSITARY SHARES (ケイマン諸島)		7.469	10,460	1,400	AVIDITY BIOSCIENCES INC (アメリカ)		2.302	23,952	10,404
ATLISSIAN CORP CLASS A (アメリカ)		0.414	10,443	25,226	INTELLIA THERAPEUTICS INC (アメリカ)		9.537	22,892	2,400
NEUROGENE INC (アメリカ)		3.227	10,386	3,218	TAYSHA GENE THERAPIES INC (アメリカ)		27.169	21,672	797
VTEX CLASS A (ケイマン諸島)		17.267	10,242	593	NEBIUS NV CLASS A (オランダ)		1.473	21,206	14,396
COREWEAVE INC CLASS A (アメリカ)		0.76	9,889	13,012	VIR BIOTECHNOLOGY INC (アメリカ)		14.372	17,755	1,235

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

最終期末における有価証券等の組み入れはありません。

外国株式

銘柄	期首 株数	業種等
(アメリカ)	百株	
AMBARELLA INC	11.43	情報技術
SILICON LABORATORIES INC	4.5	情報技術
WEIBO ADR REPRESENTING CLASS A CO	63.53	コミュニケーション・サービス
NEBIUS NV CLASS A	12.22	情報技術
ARROWHEAD PHARMACEUTICALS INC	36.92	ヘルスケア
ARBUTUS BIOPHARMA CORP	154.49	ヘルスケア
INTELLIA THERAPEUTICS INC	73.85	ヘルスケア
CRISPR THERAPEUTICS AG	14.89	ヘルスケア
WIX.COM LTD	3.97	情報技術
DROPBOX INC CLASS A	21.63	情報技術
SNAP INC CLASS A	72.12	コミュニケーション・サービス
ROKU INC CLASS A	7.62	コミュニケーション・サービス
UNITY SOFTWARE INC	25.33	情報技術
FUTU HOLDINGS ADR LTD	5.39	金融
BEAM THERAPEUTICS INC	34.55	ヘルスケア
VIR BIOTECHNOLOGY INC	117.73	ヘルスケア
AVIDITY BIOSCIENCES INC	19.15	ヘルスケア
IDEAYA BIOSCIENCES INC	28.2	ヘルスケア
VIMEO INC	139.21	コミュニケーション・サービス
INSPIRE MEDICAL SYSTEMS INC	4.66	ヘルスケア
BALLARD POWER SYSTEMS INC	367.92	資本財・サービス
ASANA INC CLASS A	43.71	情報技術
EOS ENERGY ENTERPRISES INC CLASS A	153.02	資本財・サービス
LUMINAR TECHNOLOGIES INC CLASS A	189.02	一般消費財・サービス
MICROVISION INC	546.99	情報技術
NANO DIMENSION SPONSORED ADR REPR	388.93	資本財・サービス
908 DEVICES INC	84.9	情報技術
VUZIX CORP	177.81	情報技術
LUCID GROUP INC	280.35	一般消費財・サービス
UPSTART HOLDINGS INC	10.68	金融
RECURSION PHARMACEUTICALS INC CLAS	114.46	ヘルスケア
TAYSHA GENE THERAPIES INC	231.5	ヘルスケア
QUSTER INC	30.14	情報技術
INDIE SEMICONDUCTOR INC CLASS A	191.36	情報技術
JUMIA TECHNOLOGIES AMERICAN DEPOSI	186.18	一般消費財・サービス
SENTINELONE INC CLASS A	34.42	情報技術
PLANET LABS CLASS A	113.01	資本財・サービス
EHANG HOLDINGS ADR LTD	35.49	資本財・サービス
COUCHBASE INC	31.66	情報技術
REKOR SYSTEMS INC	451.17	情報技術
RUMBLE INC CLASS A	68.11	コミュニケーション・サービス
FLYWIRE CORP	56.81	金融
TRUMP MEDIA TECHNOLOGY GROUP CORP	30.12	コミュニケーション・サービス
ROCKET LAB CORP	22.43	資本財・サービス
MARQETA INC CLASS A	112.38	金融
PONY AI ADR INC	48.86	情報技術

銘柄	期首 株数	業種等
RUBRIK INC CLASS A	百株 6.96	情報技術
SOLID POWER INC CLASS A	191.19	一般消費財・サービス
GINKGO BIOWORKS HOLDINGS INC CLASS	63.2	ヘルスケア
AEVA TECHNOLOGIES INC	26.48	情報技術
ファンド合計	株数 5,140.65 銘柄数 50銘柄	

*同じ銘柄名が複数表示される場合、同一銘柄名であっても市場や通貨等が異なる場合があります。また、銘柄名称が長い場合、名称の一部が表記されない場合があります。

■投資信託財産の構成

2026年3月26日現在

項目	償還時	
	評価額	比率
コール・ローン等、その他	千円 251,816	% 100.0
投資信託財産総額	251,816	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2026年3月26日現在

項目	償還時
(A) 資産	251,816,131円
コール・ローン等	251,811,050
未収利息	5,081
(B) 負債	—
(C) 純資産総額(A - B)	251,816,131
元本	434,101,373
償還差損益金	△182,285,242
(D) 受益権総口数	434,101,373口
1万口当り償還価額(C/D)	5,800円86銭

*期首における元本額は1,035,204,722円、当作成期間中における追加設定元本額は331,520,658円、同解約元本額は932,624,007円です。

*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額:

iFreeNEXT ムーンショットインデックス 434,101,373円

*償還時の計算口数当りの純資産額は5,800円86銭です。

*償還時の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は182,285,242円です。

■損益の状況

当期 自2025年7月9日 至2026年3月26日

項	目	当	期
(A)	配当等収益		561,103円
	受取利息		389,122
	その他収益金		171,981
(B)	有価証券売買損益		128,153,171
	売買益		228,660,435
	売買損		△100,507,264
(C)	先物取引等損益		415,944
	取引益		3,326,958
	取引損		△ 2,911,014
(D)	その他費用		△ 1,275,517
(E)	当期損益金(A + B + C + D)		127,854,701
(F)	前期繰越損益金		△551,369,592
(G)	解約差損益金		350,839,927
(H)	追加信託差損益金		△109,610,278
(I)	合計(E + F + G + H)		△182,285,242
	償還差損益金(I)		△182,285,242

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

S&P Kensho Moonshots指数（「当インデックス」）はS&P Dow Jones Indices LLCまたはその関連会社（「S P D J I」）の商品であり、これの使用ライセンスが大和アセットマネジメント株式会社に付与されています。S & P[®]、S&P 500[®]、US 500、The 500、iBoxx[®]、iTraxx[®]およびCDX[®]は、S&P Global, Inc.またはその関連会社（「S & P」）の商標です。Dow Jones[®]は、Dow Jones Trademark Holdings LLC（「Dow Jones」）の登録商標です。これらの商標の使用ライセンスはS P D J Iに付与されており、大和アセットマネジメント株式会社により一定の目的でサブライセンスされています。指数に直接投資することはできません。当ファンドは、S P D J I、Dow Jones、S & P、それらの各関連会社（総称して「S&P Dow Jones Indices」）がスポンサーとなっておらず、推奨、販売、または販売促進されているものではありません。S&P Dow Jones Indicesは、当ファンドの所有者またはいかなる一般人に対して、証券全般または具体的に当ファンドへの投資の妥当性、あるいは全般的な市場のパフォーマンスを追跡する当インデックスの能力に関して、明示または黙示を問わず、いかなる表明または保証もしません。指数の過去のパフォーマンスは、将来の成績を示唆または保証するものでもありません。当インデックスに関する、S&P Dow Jones Indicesと大和アセットマネジメント株式会社との間における唯一の関係は、当インデックスとS&P Dow Jones Indicesおよび/またはそのライセンサーの一定の商標、サービスマーク、および/または商号をライセンス供与していることです。当インデックスは、大和アセットマネジメント株式会社または当ファンドを考慮することなく、S&P Dow Jones Indicesによって決定、構成、計算されます。S&P Dow Jones Indicesは、当インデックスの決定、構成または計算に際して、大和アセットマネジメント株式会社または当ファンドの所有者のニーズを考慮する義務を負いません。S&P Dow Jones Indicesは、当ファンドの管理、マーケティング、または取引に関して、いかなる義務または責任も負いません。当インデックスに基づく投資商品が、指数のパフォーマンスを正確に追跡する、またはプラスの投資リターンを提供する保証はありません。S&P Dow Jones Indicesは、(改正米国1940年投資会社法に定義する) 投資顧問、商品取引顧問、コモディティ・プール・オペレーター、ブローカー・ディーラー、受託者、プロモーターでも、合衆国法典第15巻第77条k項(a)に列記する「専門家」でも、税務顧問でもありません。S&P Dow Jones Indicesが、証券、商品、暗号通貨又はその他資産を指数に採用した場合にも、それは、S&P Dow Jones Indicesがかかる証券、商品、暗号通貨またはその他の資産を購入、売却または保有するよう推奨したことにはならず、また投資助言もしくは商品取引の助言とはみなされません。

S&P DOW JONES INDICESは、当インデックスまたはその関連データ、あるいは口頭または書面の通信（電子通信も含む）を含むがこれに限定されないあらゆる通信について、その妥当性、正確性、適時性、または完全性を保証しません。S&P DOW JONES INDICESは、これに含まれる過誤、遺漏または中断に対して、いかなる義務または責任も負わないものとします。S&P DOW JONES INDICESは、明示的または黙示的を問わず、いかなる保証もせず、商品性、特定の目的または使用への適合性、もしくは当インデックスを使用することによって、またはそれに関連するデータに関して、大和アセットマネジメント株式会社、当ファンドの所有者、またはその他の人物や組織が得られるべき結果について、一切の保証を明示的に否認します。上記を制限することなく、いかなる場合においても、S&P DOW JONES INDICESは、利益の逸失、営業損失、時間または信用の喪失を含むがこれらに限定されない、間接的、特別的、懲罰的、または派生的損害に対して、たとえその可能性について知らされていたとしても、契約の記述、不法行為、または厳格責任の有無を問わず、一切の責任を負わないものとします。S&P DOW JONES INDICESは、ライセンサーの商品の有価証券届出書、目録見書またはその他の募集資料を審査しておらず、いかなる部分も作成および/または証明しておらず、またS&P DOW JONES INDICESはそれらを管理していません。S&P DOW JONES INDICESのライセンサーを除き、S&P DOW JONES INDICESと大和アセットマネジメント株式会社との間の契約または取り決めの第三者受益者は存在しません。